

はじめに

和歌山県教育センター学びの丘は田辺市に移転・開所以来、4年が経とうとしています。この間、本県の教育の向上・充実に資するために、当教育センターが実施する研修講座内容も、社会的背景や教育現場のニーズに応じ、年々工夫改善が加えられております。

今回の「研究紀要」は、本年度からスタートした当教育センター職員と長期研修員でのプロジェクトチームによる指定研究が4編と、長期研修員による課題研修2編、指導主事・教育相談主事による研究2編で構成しております。昨年度までの「研究紀要」と「研修員研究集録」は、本年度からは本誌にまとめております。

本県における長期研修員制度は、昭和50年に始まりました。これまでに、延べ392名が様々な教育課題について研究を行い、本県教育の発展に大きく寄与してきました。本年度の1年間にわたる指定研究及び課題研修については、いずれも教育現場で直面している課題をねらいとしており、その成果は、各学校における教育実践の一助となるものと確信しております。

紙面の都合上、研究・研修成果の資料や授業記録等は大幅に割愛しなければならず、筆至らぬところもあろうかと思いますが、日々の教育実践の参考となり、本県の教育の充実につながることを願うとともに、御高覧の上、皆様の忌憚のないご意見をいただければ幸いです。

最後になりましたが、本年度、各プロジェクトチーム及び長期研修員が研究を進めるにあたり、温かい御支援・御協力をいただきました関係各位に心からお礼申し上げます。

なお、本誌とは別に、当教育センターのWebページには、「Quarterly Times」及び「学びの丘だより(Manabi Hills)」も掲載しておりますので、これらも併せてご一読くだされば幸いです。

平成21年3月

和歌山県教育センター学びの丘
所長 山田博康